

REMEMBER すべての夜を思いだす

by Yui KIYOHARA



監督・脚本 清原 惟

出演 兵藤公美 大場みなみ 見上 愛 内田紅甘 遊屋慎太郎 奥野 匡 プロデューサー 天野真弓 ラインプロデューサー 仙田麻子 撮影 飯岡幸子

照明 秋山恵二郎 音響 黄 永昌 美術 井上心平 編集 山崎 梓 音楽 ジョンのサン&ASUNA ダンス音楽 mado&supertotes ESV

WRITTEN AND DIRECTED BY YUI KIYOHARA

STARRING KUMI HYODO MINAMI OHBA AI MIKAMI GUAMA UCHIDA SHINTARO YUYA TADASHI OKUNO

PRODUCED BY MAYUMI AMANO LINE PRODUCED BY ASAKO SENDA DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY YUKIKO IIOKA LIGHTING DIRECTOR KEIJIRO AKIYAMA

SOUND DESIGN YOUNG CHANG HWANG PRODUCTION DESIGN SHINPEI INOUE EDITOR AZUSA YAMAZAKI

MUSIC JON NO SON & ASUNA DANCE MUSIC mado&supertotes ESV

第26回 PFF スカラシップ作品
2022年/カラー/116分/DCP 配給/一般社団法人 PFF
©2022 PFFパートナーズ(びあ、ホリプロ、日活)/一般社団法人 PFF





街の中に積み重ねる無数の記憶と、誰かの一日が呼応する——。
 同じ場所、同じ時間に共在する、
 世代の異なる3人の女性、それぞれの「ある日」。

Story

高度経済成長期と共に開発がはじまった、東京の郊外に位置する街、多摩ニュータウン。入居がはじまってから50年あまりたった今、この街には静かだけれど豊かな時間が流れている。春のある日のこと。誕生日を迎えた知珠（兵藤公美）は、友人から届いた引っ越しハガキを頼りに、ニュータウンの入り組んだ道を歩きはじめる。ガス検針員の早苗（大場みなみ）は、早朝から行方知らずになっている老人を探し、大学生の夏（見上愛）は、亡くなった友人が撮った写真の引き換え券を手に、友人の母に会いに行く。世代の違う3人の女性たちは、それぞれの理由で街を移動するなかで、街の記憶にふれ、知らない誰かのことを思いめぐらせる。

Introduction

すでに多くの海外映画祭でも高い評価を得、2023年には日本公開を前に北米での公開も果たした本作の監督は、前作『わたしたちの家』で国内外から注目を浴びた清原惟。太陽の光が降り注ぎ、公園と団地がどこまでも続くかのような多摩ニュータウンを舞台に、人々の一見平凡に見える日常がいかにも尊いものを、あたたかく詩的な眼差しで捉えた。3人の主人公を演じるのは、青年団のメンバーとして数々の演劇に出演してきた兵藤公美と、ロコや贅沢貧乏など演劇を中心に、演出家から多大な信頼をあつめる大場みなみ、そして、ドラマ、CM、映画など幅広い活躍をみせる見上愛。ほかに、俳優であり文筆家としても活躍する内田紅甘、アッバス・キアロスタミ監督の遺作『ライク・サムワン・イン・ラブ』の主演を務めた奥野匡、芥川賞作家の滝口悠生など、個性的な出演者たちが街に生きる人々を演じている。

Comment

人々の間に流れる空気が、素晴らしかった。
 —— アルノー・デプレシャン（映画監督）

3人のかすかな気配が、画面に映らない3人を映し出す。それはまるで、幼い頃のホームビデオに映らない、大切な存在のように。
 —— 青柳菜摘（アーティスト）

冒頭のカットから、これは特別な映画だ、と直感しました。3人の女性の一日を、離れたところから、ゆったりと見つめる。その「場所」の素晴らしさにときめきながら、一緒に歩いていく。
 —— クリスティーナ・ノード
 （ベルリン国際映画祭フォーラム部門・元ディレクター）

- 第73回 ベルリン国際映画祭フォーラム部門
- 第13回 北京国際映画祭 フォワード・フューチャー部門 審査員特別賞受賞
ニュー・ディレクターズ/ニュー・フィルムズ 2023
- 第12回 クリチバ国際映画祭 インターナショナル・コンペティション部門
- 第71回 サン・セバスチャン国際映画祭 サバルテギ・タバカレラ部門オープニング上映
- 第29回 釜山国際映画祭 A Window on Asian Cinema 部門
- 第64回 テッサロニキ国際映画祭 フィルム・フォワード・コンペティション部門
—ほか、多数映画祭に正式出品



監督・脚本：清原 惟 | 出演：兵藤公美、大場みなみ、見上 愛、内田紅甘、遊屋慎太郎、奥野 匡、能島瑞穂、川隅奈保子、中澤敦子、佐藤 駿、滝口悠生、高山玲子、橋本和加子、山田海人、小池 波
 プロデューサー：天野真弓 | ラインプロデューサー：仙田麻子 | 撮影：飯岡幸子 | 照明：秋山恵二郎
 音響：黄 永昌 | 美術：井上心平 | 編集：山崎 梓 | 音楽：ジョンのサン&ASUNA | ダンス音楽：mado&supertotes, ESV
 振付：坂藤加菜 | 写真：黒田菜月 | 制作担当：田中佐知彦、半田雅也
 衣裳：田口 慧 | ヘアメイク：大宅理絵 | 助監督：登り山智志 | 監督応援：太田達成 | 監督助手：岩崎政志

